

富士フィルムのライフサイエンス分野への取り組み

富士フィルム 医薬品・ヘルスケア研究所 嶋田泰宏

富士フィルムは、予防・診断・治療の分野でトータル・ヘルスケア・カンパニーを目指しています。診断分野では、「診断支援」をテーマの中心に位置付け、高精度な診断を行うX線画像診断・内視鏡・超音波診断と、画像をより効率的に活用するための医療ITをグローバルに展開しています。予防の分野では、写真事業で培った技術を生かし、2007年より化粧品、サプリメント事業に参入しました。治療分野では、「低分子」「バイオ」などの各分野で事業会社がビジネスを展開しています。グループ化した会社の技術に富士フィルムの技術を掛け合わせることで、アンメットメディカルニーズに対応する医薬品の開発を行い、将来の中核事業になることを目指しています。

「予防～診断～治療」の全領域で「総合ヘルスケアカンパニー」に

